

## 新入職員の紹介①



放射線科 科長

**西原 陽介** (ニシハラ ヨウスケ)

2023年4月より放射線科に赴任しました西原陽介と申します。練馬光が丘病院の一員に加えていただき、大変光栄であると同時に、地域医療を担う重責に身の引き締まる思いです。私は放射線科医として、画像診断全般、IVR(画像下治療)全般を担当します。画像診断においては、医用画像の専門家として、画像の種類を問わず全身全領域に対応します。IVR(画像下治療)においては、負担が少なく、効果の高い検査・治療を提供します。

放射線科医がその能力を十二分に発揮するには各科や各職種との連携が不可欠であり、院内各所と連携し、日々の診療に貢献できるよう努めていきます。

放射線科がきちんと機能している病院は、提供する医療の質も高いと確信しています。放射線科医の存在意義を示し、良質な医療を提供できるよう努めますので、何卒よろしくお願い申し上げます。

## 新入職員の紹介②

糖尿病内科	大熊 英之	総合救急診療科(救急)専攻医	小瀬村 鴻平
循環器内科	木葉 雄行	総合救急診療科(救急)専攻医	吉村 瑞希
循環器内科	吉田 雪徒	内科専攻医	荒井 研人
循環器内科	森 大将	内科専攻医	村上 萌
循環器内科	野濱 正輝	初期研修医	浦野 凌
循環器内科	大槻 拓実	初期研修医	楠本 遥子
腎臓内科	上野 雅樹	初期研修医	松本 佑太
形成外科	吉田 光徳	初期研修医	松林 篤志
整形外科	笠原 太一	初期研修医	佐々木 恵理子
外科	片山 結美香	初期研修医	下鳥 紗誉
外科	倉林 理紗子	初期研修医	桐澤 聖佳
泌尿器科	原 修平	初期研修医	箕作 和樹
産婦人科	小澤 利佳	初期研修医	大神 絵理華
産婦人科	阪口 百佳	初期研修医	阿部 史門
眼科	田口 諒	初期研修医	辻 杏歩
歯科口腔外科	家崎 憲博	初期研修医	長原 史
小児科	勝俣 元都		
放射線科	佐藤 裕子		
リハビリテーション科	金 民大		
総合救急診療科(総合診療)専攻医	増田 有希乃		
総合救急診療科(総合診療)専攻医	細川 裕司		
総合救急診療科(総合診療)専攻医	岡本 佳奈		

どうぞよろしく  
お願いいたします。

練馬光が丘病院は「公益社団法人地域医療振興協会」の運営施設です。地域医療振興協会は、地域医療を取り巻くさまざまな問題を解決し、へき地を中心とした地域保健医療の調査研究および地域医学知識の啓発と普及を行うことを目的に1987年5月に設立され、2009年12月1日より公益社団法人として新たにスタートしました。地域医療に対する意欲と実績を持つ医師を中心に、つねに地域保健医療の確保と質の向上など住民福祉の増進を図り、地域間での医療の不均衡の解消、地域の振興を推進しています。

発行元：練馬  が丘病院

〒179-0072 東京都練馬区光が丘2-5-1  
TEL:03-3979-3611(代)  
<https://hikarigaoka-jadecom.jp/>

# きらきらレター

Kirakira-Letter

令和5年5月

公益社団法人地域医療振興協会 練馬  が丘病院 広報紙

第81号



## もくじ

新入職員の紹介① ..... 2・3・4      新入職員の紹介② ..... 4

## 新入職員の紹介①



呼吸器内科 部長

### 大石 展也 (オオイシ ノブヤ)

4月1日から入職しました呼吸器内科の大石展也と申します。今まで、駒込病院で1年、東京大学医学部附属病院で約30年、東京通信病院で8年、呼吸器内科を専門として臨床・教育・研究に携わってきました。東京通信病院では、新型コロナウイルス感染症の診療・対策にも従事しました。呼吸器疾患には、肺癌、呼吸器感染症、間質性肺炎・肺線維症、COPD、気管支喘息、サルコイドーシス、血管炎、肺高血圧、胸膜疾患、睡眠時無呼吸症候群などの他、多くの原因不明の希少疾患があります。これら数多くの疾患すべてに精通することは至難の業ですが、これまでの呼吸器臨床経験をすこしでも生かして、院内各診療科の先生方と連携しながら、最善という意味の“標準的な”呼吸器診療を推進し、地域の皆様のお役に立てるよう頑張りたいと思います。



脊椎外科 部長

### 柴 正弘 (シバ マサヒロ)

今まで当院には無かった脊椎外科の一員として4月1日に入職いたしました。脊椎外科は一般的に整形外科のひとつの専門分野と認知されていると思いますが、首・腰・背骨を治療する科で世間的には肩こり・腰痛、手足のしびれなどの症状や椎間板ヘルニア・脊柱管狭窄症などの疾患を扱う科です。当科のスタッフは東京女子医大病院で研鑽を積んだ医師で構成され、小生も約10年間の大学病院と市中病院の勤務で計20年間脊椎疾患の治療に携わってまいりました。脊椎疾患はもちろんですが、済生会中央病院で学んだ小児側弯症も専門としております。また、大学病院では電気生理学を学び、当院にて針筋電図検査を行うことも可能です。当院には術中CTが出来るOアームがあり、術中ナビゲーションを用いることで脊椎の状況をリアルタイムで確認し、より安全で精度の高い手術が可能となっております。昨年まで当院では脊椎の手術が必要な患者さまを他院へ紹介していたようですが、今年からは当院でも手術が可能となりました。最先端の医療機器を使用して治療に最善を尽くしていきますので、よろしくお願いいたします。



循環器内科 部長

### 佐藤 陽 (サトウ アキラ)

令和5年4月より循環器内科に赴任いたしました佐藤と申します。特に不整脈分野を専門としております。「不整脈」と聞くと少し怖いイメージをお持ちになるかも知れませんが、誰もが持っている殆ど症状のないものから失神や時に命に関わる危険なものまで様々です。特に近年注目されているのが「心房細動」と呼ばれる不整脈です。多くの著名人が脳梗塞を発症したことで有名な不整脈です。心房細動により脳梗塞を発症する危険性が約5倍になると言われています。また、しばしば「心不全」を発症するため長期的には平均寿命も短縮することが判っています。近年医療技術の進歩により、心房細動を抑制・根治させられるようになってきました。心房細動は初期には発見が難しいことも多々あります。「脈が飛んでいる感じがする」「血圧計でエラーが出る」「健診の心電図で異常と言われた」などの症状に心当たりのある場合には、是非一度受診を検討してください。



脊椎外科 科長

### 玉木 亮 (タマキ リョウ)

令和5年4月より脊椎外科で勤務させて頂く玉木 亮と申します。本年3月まで15年間は東京女子医科大学整形外科に所属し主に大学病院、付属医療センター、大学院を経て主に脊椎疾患を治療して参りました。脊椎疾患は内科、外科疾患に由来し生じる事もあります。(腎疾患、自己免疫疾患、移性腫瘍等)そのため、当院のような他科や設備の整った総合病院で周術期を含めた治療をしたく脊椎外科の立ち上げとなりました。小生の生まれは和光市で高校時に練馬に引っ越しました。(引っ越しと言っても10分程度ですが。。。)光が丘IMAができた際は非常に興奮したのを覚えています。この度は御縁あって地元で働けるとの事で喜びもありますが、地域の皆様に貢献しなければいけないと重責を感じております。今まで大学病院で学んだ事を活かし、精一杯治療をしていきたいと存じます。何卒よろしくお願いいたします。



心臓血管外科 部長

### 野村 陽平 (ノムラ ヨウヘイ)

4月より心臓血管外科部長を拝命いたしました野村陽平と申します。2008年に浜松医科大学を卒業し、自治医大附属さいたま医療センターで2年間の初期臨床研修を修了後、同院の心臓血管外科に入局しました。早13年になりますが、これまでに湘南鎌倉総合病院、昭和大学藤が丘病院、さいたま市立病院、横浜市立みなと赤十字病院などで修練を積んで参りました。さまざまな指導医の下で成人心臓血管外科領域全般の外科的治療、血管内治療を幅広く修練してきた経験を生かして、さまざまな疾患に対応して参りたいと思います。特に、大動脈弁狭窄症に対する経カテーテル的大動脈弁留置術(TAVI)は、大学ではチームの中心メンバーとして従事しておりましたので、当院での導入に力を入れていきたいと考えています。心臓血管外科手術は外科医だけでなく、多くの診療科、スタッフの協力のもとに成り立っています。みなさまと協力しながら、一外科医として練馬の地域医療に役立てるように努力して参りますのでどうぞよろしくお願いいたします。



小児科 科長

### 四家 達彦 (シケ タツヒコ)

これまで30年ほど急性期病院で小児科診療に携わってきました。理念と体制の整った伝統ある練馬光が丘病院で働けますことを大変うれしく思っております。地域小児・周産期医療の一助となるよう頑張りますのでお力添えのほどよろしくお願いいたします。